

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	県道竹波立石縄間線他3路線の整備事業	福井県	5,048,719,920	4,950,000,000	

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	県道竹波立石縄間線他3路線の整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			福井県			
交付金事業実施場所		福井県敦賀市白木～浦底(県道竹波立石縄間線) 福井県三方郡美浜町佐田～竹波(県道佐田竹波敦賀線) 福井県大飯郡おおい町犬見～大島(県道赤礁崎公園線) 福井県大飯郡高浜町音海～小黒飯(県道音海中津海線)				
交付金事業の概要		幹線道路から原子力発電所への道路の新設・バイパス整備				
交付金事業に係る主要政策・施策と目標		福井県民の将来ビジョン～「希望ふくい」の創造～(平成22年～令和2年) 基本理念:「希望ふくい」の創造 目指す姿:過去から受け継がれた優れた基盤の上に未来に向けて「私たちの希望」を創造すること、また、開かれたネットワークを築き「新しいふるさと」のモデルを示し時代をリードしていく。				
事業開始年度		平成24年度	事業終了年度		令和元年度	
事業期間の設定理由		道路整備(トンネル工事等)に必要な期間を設定				

	定量的な成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	交付金事業の成果目標及び成果実績	・バイパス整備による走行時間短縮効果	竹波立石縄間線:28.3分 佐田竹波敦賀線:6.1分 赤礁崎公園線 :2.2分	成果実績	分		
目標値				分			
達成度				分			
災害等による交通不能回数を0回とする		佐田竹波敦賀線:4回→0回 赤礁崎公園線 :1回→0回	成果実績	回			
			目標値	回			
			達成度	回			
評価年度の設定理由							
通常の道路整備事業の場合、完了後5年以内に評価することになっており、完了直後では効果の検証が不十分になるため、3年後の令和4年度とした。							
交付金事業の定性的な成果及び評価							
—							
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無							
特に予定なし							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	道路整備の進捗率		活動実績	%	19%	17%	14%
			活動見込	%	19%	17%	14%
			達成度	%	64%	81%	95%

交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
総事業費	6,995,939,560	6,100,000,000	5,048,719,920	
交付金充当額	6,995,939,560	6,099,983,354	4,950,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,995,939,560	6,099,983,354	4,950,000,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	工事	一般競争入札	榎安藤・間福井営業所、敦賀旭土建機、機組組、機同組、原子力災害制圧道路等整備工事(交付金)(仮称)敦賀半島第1トンネル浦底工区 特定建設工事共同企業体 他8件	5,048,719,920
交付金事業の担当課室	福井県土木部道路建設課			
交付金事業の評価課室	福井県土木部道路建設課			

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業に関係する主要政策・施策と目標の欄は、当該事業が関連づけられている自治体の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- (4) 事業終了年度は必ず設定すること。また、事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関係する主要政策・施策と目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、交付金事業の定性的な成果及び評価の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- (6) 評価年度の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ、評価年度を記載し、当該評価年度を設定した理由を評価年度の設定理由の欄に記載すること。なお、交付金事業の成果及び評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
- (7) 成果実績の欄は評価年度に成果指標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、別途、報告を行うこと。なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の成果及び評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて報告を行うこと。
- (8) 交付金事業の定性的な成果及び評価の欄は、上記(5)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに成果及び評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
- (9) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄は、成果及び評価に第三者機関等を活用した場合にあっては、当該機関等の名称及び構成員等を記載すること。
- (10) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
- (11) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (12) 交付金事業の担当課室は事業を実施した課室、交付金事業の評価課室は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも構わない。

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃貸、請負その他の契約(内訳)

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
工事	一般競争入札	(株)安藤・間福井営業所、敦賀旭土建(株)、(株)箕組、(株)岡組、原子力災害制圧道路等整備工事(交付金)(仮称)敦賀半島第1トンネル浦底工区 特定建設工事共同企業体	1,905,042,160
工事	一般競争入札	畑建設(株)	47,940,240
工事	一般競争入札	(株)堀居組	42,222,400
工事	一般競争入札	武田建設(株)	4,795,200
工事	一般競争入札	(株)塩浜工業、オタ建設(株)、嶺南建設(株)、原子力災害制圧道路等整備工事(仮称)美浜第3トンネル菅浜工区特定建設工事共同企業体	1,248,719,920
工事	一般競争入札	飛島建設(株)北陸支店、(株)西村組、(株)山本組、(株)羽崎組、原子力災害制圧道路等整備工事(交付金)(仮称)新大島トンネル犬見工区 特定建設工事共同企業体	1,719,977,840
工事	一般競争入札	(株)モトイ	30,022,160
工事	一般競争入札	行方建設(株)	25,400,000
工事	一般競争入札	(株)前田産業	24,600,000